

取扱説明書

インテグラルエアキャップ

BAC40VP



この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されています。
本機を使用される前に、必ずよく読んでください。
この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、
紛失・汚損した場合は、当社までご請求ください。

はじめに

このたびは、当社製品インテグラルエアキャップ〈BAC40VP〉をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機を長くご愛用賜り、常に最適な条件でお使いいただくために、ご使用される前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。とくに仕様に定められた諸項目・警告・禁止事項や注意事項を十分ご理解され、その正しい使用方法に従った使い方をさせていただきますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書で扱われている装置は、塗装業務用途のものです。この取扱方法や使用範囲について、正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の方は使用しないでください。

この取扱説明書の内容でご不明な点がございましたら「型式」「製造番号」を明示の上、裏表紙記載の当社までお問い合わせください。

目次

1	安全に正しくご使用いただくために……………	1
2	全体構成……………	2
3	着脱方法……………	3
4	処理記録……………	7
5	保証書……………	8



本取扱説明書の内容を良くご理解頂き、必ず取扱方法を遵守してください。

この取扱説明に抛らないで使用すると、**人体の傷害や器物の損壊**を招くおそれがあります。

本項に示す安全対策は、必要最小限のものであり、これ以外の対策が不必要だということではありません。法律や条例で定められている事項、それぞれの企業や事業所で規則・規程として守るべき事項などは、当然それに従わなければなりません。

以下に述べる安全についての注意事項は、当社製品のご使用に際し最小限の基本的な安全対策と考えてください。

●注意事項は、次の3段階に区分して表示してあります。

 警告	人体の傷害を招くような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
 注意	機器の損傷、または破壊をもたらすような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
注記	重要な方法または役に立つ情報を表示するものです。

※ また、注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全と機器の故障を予防するための重要な内容が記載されていますので、必ず遵守してください。

警告

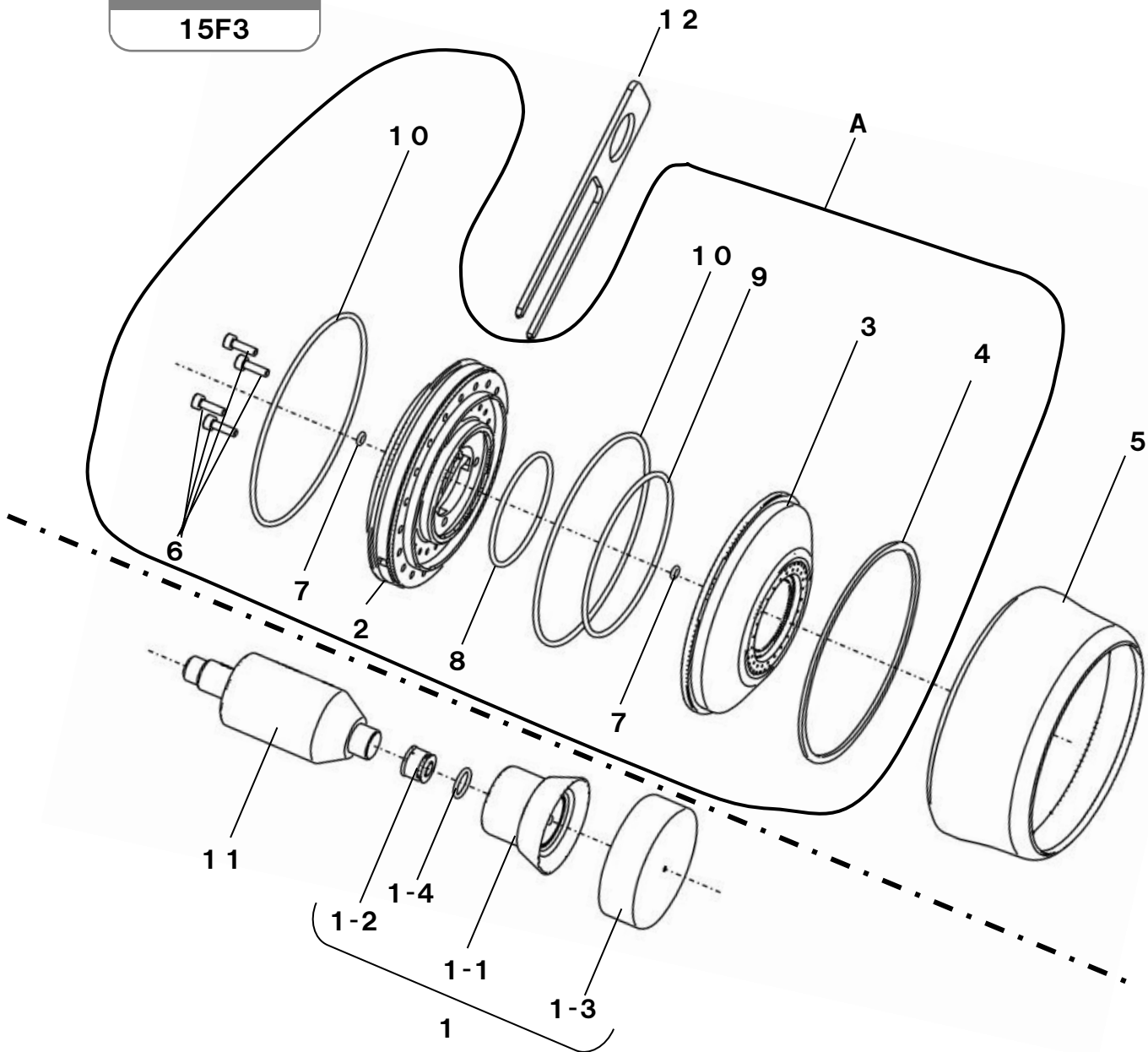
- 塗装機の取り扱いに関しては、使用する塗装機の取扱説明書記載の内容を遵守してください。
- 塗装機械周辺の有機溶剤ガスを多量に吸い込むと、神経麻痺などの障害を起こします。
換気を良くして作業してください。
- 身体に静電気を帯電したままノズルを取扱うと、静電気放電により塗装機械周辺の有機溶剤などの引火性ガスに着火する危険性があります。接地物体を強く握るなどして、身体に帯電した静電気を完全に逃してから、作業してください。

2

全体構成

φ40エアキャップセット

15F3



インテグラルエアキャップ BAC40VP

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	15F4	φ40ベルカップ	1set	
1-1	15F4-001	カップ	1	
1-2	15F4-102	インナ	1	
1-3	15F4-003	パッド	1	
1-4	130-9010	Oリング	1	
2	15F3-002	パッフル	1	
3	15F3-003	ノズル	1	
4	15F3-004	リング	1	
5	15F3-005	キャップ	1	

番号	部品番号	品名	個数	備考
6	03-70310	六角穴付きボルト	4	
7	130-9003	Oリング	2	
8	130-9044	Oリング	1	
9	130-9065	Oリング	1	
10	130-9085	Oリング	2	
11	15F3-211	カップ工具	1	
12	15F3-012	板スパン	1	
A	15F6	パッフルノズルセット	1set	

3

着脱方法

(1) エアキャップ取り付け方法



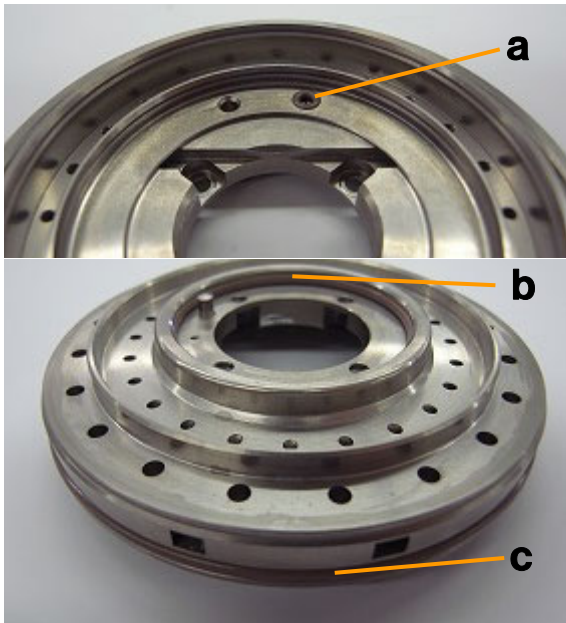
1. ノズルにOリング装着

ノズルにOリングが3つ付いている事を確認してください。

a: Oリング (130-9003)

b: Oリング (130-9065)

c: Oリング (130-9085)



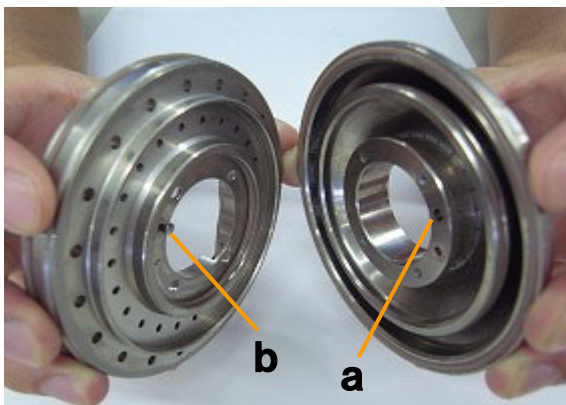
2. バックフルにOリング装着

バックフルにOリングが3つ付いている事を確認してください。

a: Oリング (130-9003)

b: Oリング (130-9044)

c: Oリング (130-9085)



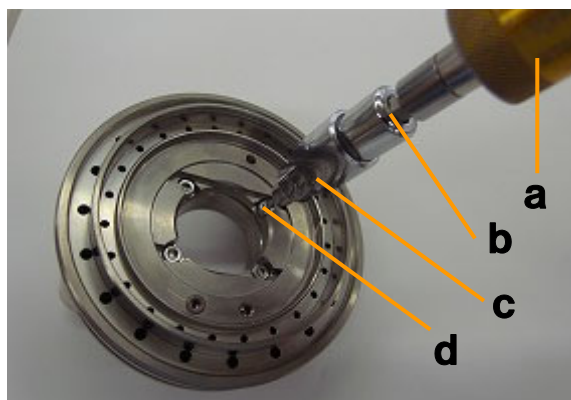
3. ノズル・バックフル組み付け

ノズルをバックフルに組み付ける際は、位置決めピンと穴が一致するようにバックフルに挿入してください。

a: 位置決め穴 (ノズル)

b: 位置決めピン (バックフル)

4-1. ノズル・バッフル固定



ノズルをバッフルに挿入後、専用工具のトルクドライバ・ソケットアダプタ・ヘキサゴンビットを用い、六角穴付ボルト 4 本を 150cN・m で締め付け、固定してください。

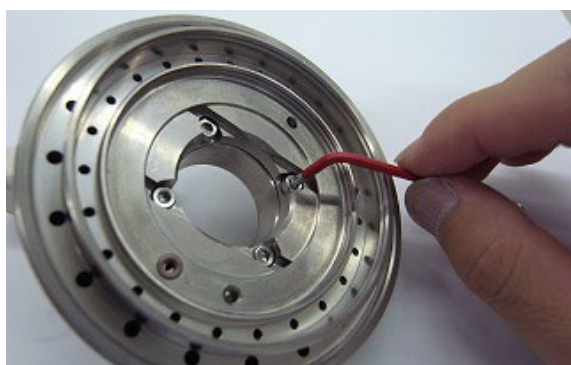
a : トルクドライバ (337-0028)

b : ヘキサゴンビット C (337-0037)

c : ソケットアダプタ (337-0033)

d : 六角穴付ボルト (03-70310)

4-2. 取りはずし



六角棒レンチにて六角穴付ボルトを抜き取り、バッフルからノズルを引き抜いてください。

a : 六角棒レンチ (337-0025)



⚠ 注意

トルクドライバは締め付け専用です。
取りはずし時には使用しないでください。
破損する恐れがあります。

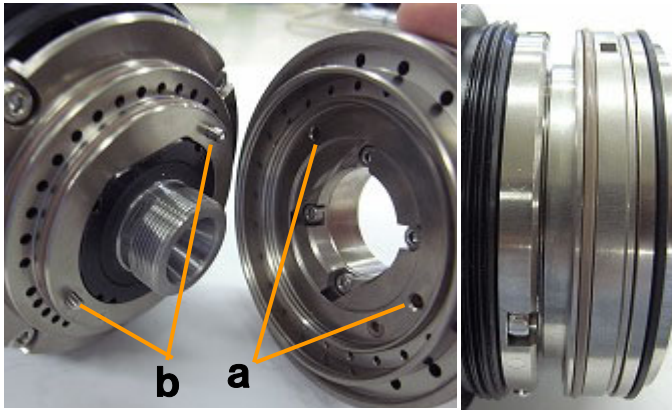
5. リング装着



ノズル・バッフルセットにリングを装着してください。

a : ノズル・バッフルセット

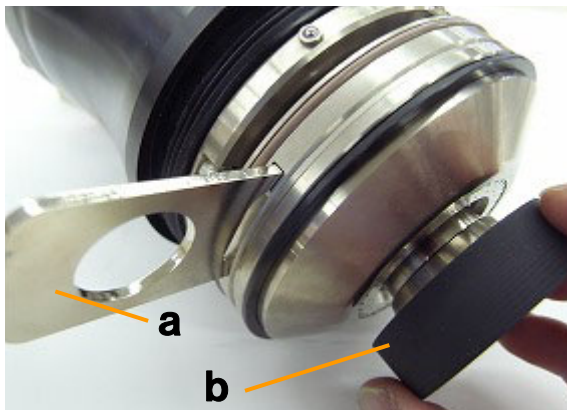
b : リング



6. ノズル・バッフルセット組み付け

2箇所的位置決めピンが一致するように挿入し、Oリングが見えなくなるまで押し込んでください。

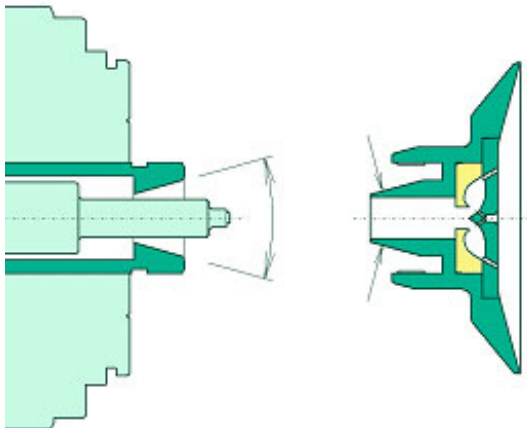
- a：位置決め穴（ノズル・バッフルセット）
- b：位置決めピン（ガン）



7. ベルカップ装着

付属工具の板スパナをバッフル側面工具穴に挿入し、エアスピンドルシャフトを固定します。パッドを装着したベルカップをねじ込みます。この際、ベルカップ・エアスピンドルテーパ部に塗料の付着が無い事を確認してください。

- a：板スパナ（15F3-012）
- b：パッド（15F4-003）



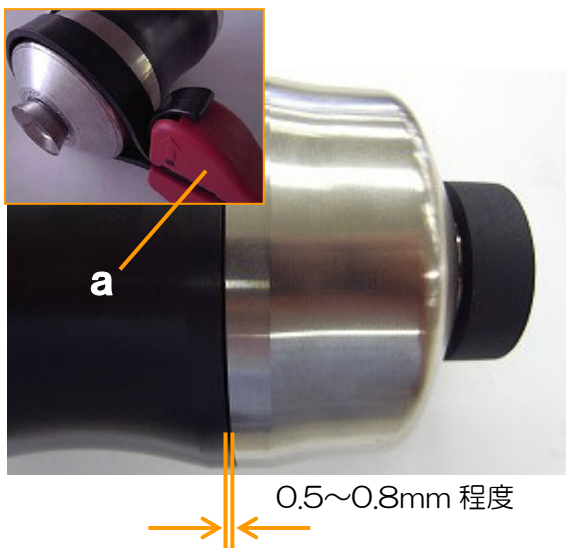
⚠ 注意

テーパ部に塗料汚れが付着したままベルカップを装着して使用すると、回転バランスが崩れ、これをエアスピンドルで高速回転させるとエアスピンドルの破損につながります。

8. キャップ装着

板スパナを取りはずし、キャップをねじ込みます。ガンボディ・キャップ間の隙間が左記図程度となるよう締め込んでください。パッドを取りはずし、取り付け完了です。着脱が固い場合、Oリングへのワセリン塗布、及びベルトレンチをご使用ください。

- a：ベルトレンチ（337-0034）



(2) ベルカップ・インナ取り付け方法



1. インナにOリング装着

インナにOリングが1つ付いている事を確認してください。

a : Oリング (130-9010)



2-1. インナ装着

カップにインナを挿入してください
付属工具のカップ工具・押込/PUSH 側を使用し、位置規制がかかる所定の位置まで押し込んでください。

a : カップ工具 (15F3-111)



2-2. インナ取りはずし

付属工具のカップ工具・引抜/PULL 側を使用し、インナにねじ込み引き抜いてください。
カップ内を清掃する際は、柔らかい筆などを使用し洗浄してください。

使用時以外はベルカップを保護する為、
付属工具・パッドを常に取り付けてください。



⚠ 注意

インナ着脱の際、塗料固着により
固い場合があります。その際はベルカップを
シンナに漬け、潤滑性を持たせてください。
無理に着脱するとインナの破損につながります。

⚠ 注意

ベルカップを落下させたり物が衝突した時には、必ず新品に交換してください。
ベルカップが変形したことにより回転バランスが崩れ、これをエアスピンドルで
高速回転させるとエアスピンドルの破損につながります。

【保証内容について】

お買い上げ日から6か月、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

●保証規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。
2. 本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
 - (1)保証書のご提示がない場合。
 - (2)お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - (3)お客様の使用上の誤り、あるいはお客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
 - (4)火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (5)本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
 - (6)正常な使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
 - (7)純正部品以外の部品が使用されている場合。
4. ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

【MEMO】

-
- 本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
 - 本機械は、日本国内の法規に基づき製作されています。
- 本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。
-

令和 4年12月 6日 第7版



塗装FAシステム・機器の総合メーカー

旭サナック株式会社

本社・工場	愛知県尾張旭市旭前町5050番地	〒488-8688	TEL(0561)53-1213	FAX(0561)54-8847
塗装技術センター	愛知県尾張旭市旭前町5050番地	〒488-8688	TEL(0561)53-1226	FAX(0561)53-2722
東京技術センター	埼玉県桶川市加納224	〒363-0001	TEL(048)773-2121	FAX(048)773-7443
東京支店	東京都千代田区岩本町2丁目18番3号	〒101-0032	TEL(03)5846-9675	FAX(03)5846-9685
札幌出張所	札幌市東区北十二条東14丁目3-8	〒065-0012	TEL(011)712-0927	FAX(011)751-8697
東北営業所	宮城県仙台市若林区伊在1-2-2	〒984-0038	TEL(022)352-9030	FAX(022)352-9040
関東営業所	埼玉県桶川市加納224	〒363-0001	TEL(048)773-2121	FAX(048)773-7443
横浜営業所	神奈川県大和市下和田741番8号	〒242-0015	TEL(046)268-7271	FAX(046)268-7280
東海営業所	静岡県磐田市西貝塚3668-12	〒438-0026	TEL(0538)33-3700	FAX(0538)33-3705
中部営業所	愛知県尾張旭市旭前町5050番地	〒488-8688	TEL(0561)53-1213	FAX(0561)54-8847
北陸駐在事務所	石川県金沢市新保本5-86-1	〒921-8062	TEL(076)240-7273	FAX(076)240-7271
大阪営業所	大阪府吹田市垂水町3丁目28番地4	〒564-0062	TEL(06)6386-8105	FAX(06)6386-6771
広島営業所	広島県広島市西区南観音3-16-17	〒733-0035	TEL(082)291-0188	FAX(082)291-0162
九州営業所	福岡県福岡市博多区井相田2-2-5	〒812-0881	TEL(092)582-5155	FAX(092)582-4528
鹿児島出張所	鹿児島県鹿児島市小松原1-10-21	〒891-0114	TEL(099)267-2460	FAX(099)267-6317

令和 4年12月 6日 第7版